

# 読書活動推進NEWS

こちらのQRコードから、閲覧・ダウンロードができます→



## 只見町子ども読書活動推進会議 ～只見町～

2月26日(水)、只見町子ども読書活動推進会議が開かれ、その様子を取材しました。

会議では、只見町各地区の読書ボランティアの代表や各校の図書担当、行政職員等が集まり、読書活動推進に関わるそれぞれの取組について報告したり、今後の活動について協議したりしていました。

若い方に読み聞かせボランティアのメンバーに加わっていただき、活動が充実しています。

＜明和図書ボランティア代表＞

モノとくらしのミュージアムの学芸員に昔話や読み聞かせをしてもらいました。

＜明和小学校図書担当＞

親子で読書をする「家読」の記録を、家庭学習カードで行い、家庭での読書を推進しています。

＜朝日小学校図書担当＞

司書との連携、図書委員の活動の活性化に取り組みました。学力向上と連携し、学年にあった図書環境の整備を行っています。

＜只見小学校図書担当＞



只見中学校の生徒がビブリオバトルで紹介した本が、校内の貸し出しランキングのトップ10に入りました。たくさんの生徒が読んでくれています。

＜只見中学校司書＞

只見高校生が、保育所での読み聞かせボランティアをしています。選書から読み聞かせの方法まで、生徒自身が考えて行っているそうです。

＜只見町読書活動担当＞

本の利用は大人が中心で、子供の利用は少なくなってきました。昨年度から公民館では、休日でも利用してもらえるように、土日の本の貸し出しを始めました。話題の新刊もあるので、子供たちはじめ町民の方々に広く周知していきたいです。また、3地区の公民館で連携を図り、利用しやすい環境をつくっていきたいです。 <公民館職員>

子供たちの読書活動の充実に向けて、学校教育だけではなく、社会教育においても、様々なイベントの開催や環境の整備が行われています。

会議では、家庭生活における子供たちの読書活動の充実が話題としてあがりました。

家庭での読書活動の充実は、保護者の関わりが大切だと感じています。保護者の皆さん、休日はお子さんと一緒に最寄りの図書館に足を運んでみませんか。



### Information

第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(令和5年 文部科学省)が策定されたことを受け、現在、第五次「福島県子ども読書活動推進計画」の作成が行われています。

また、それを受けて推進計画を作成する市町村も増えてきており、只見町においては昨年3月に「第三次子ども読書活動推進計画」が策定されています。

自分の住む自治体は、何に重点を置いて読書活動の充実を図っているか、一度ご覧になってみてください。

第四次「福島県子ども読書活動推進計画」はこちらから ⇒

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/keikaku.html>

